

ここにいます! CSW!

「どうにかして欲しい!」
から始まった、

地域の助け合い

～Aさんの場合～

発見

「あれっ? あのお家、草木が伸び放題だな...?」「掃除ができないのかな? 困ったな」という近所の人の気づき

相談

「近所の家が荒れ放題で困ってます! どうにかしてもらえませんか?」と苦情のような声がAさんとCSWが関わるきっかけとなりました。すると、

- ① Aさんは夜勤の仕事のため、日中のゴミ出しが難しい
 - ② 同居している父は視覚障がいがあり、自宅の草木の様子が確認できず、片づけが難しい
- 2つのAさん宅の困り事が分かりました。

CSWの視点

「困った人」で終わらせない。「何か困っていることがあるのでは?」とみんなで一緒に考えることが大切!

助け合いへ

地域包括支援センターや地域住民・関係者と情報交換を行った結果...



同じ地域に住む人だからね。自分たちのことでもあるんだから、私たちもやらないとね。

◀地域の方がゴミ出しの際の声かけの他、草取りなどに取り組んでいます。

お仕事お疲れさま! 少しずつ一緒にやっていこうね!

ありがとうございます! 鮎とお茶をどうぞ!

あれっ?と思うことがあった時はCSWへご連絡を!

地域の子ども達のことを考える、地域のみなさんが集まりました!

～とこ地区子どもネットワーク連絡会(仮)～

平成28年に子ども食堂が立ち上がった所沢地区では、子どもの居場所に取り組む団体が増えてきています。7月3日(火)松尾観魚苑にて、所沢地区で子どもの居場所や学習支援、子ども食堂などに取り組むボランティアが集まり、情報交換をしました。



それぞれの居場所で抱える問題や疑問を共有しましょう。子どもの接し方については、ボランティアに教員OBがいるので相談に乗れると思います。

情報共有をすすめる中で「とこ地区に住む子どもたちにとってのおせっかいおじちゃん・おばちゃんではない」との声が出たりと、地域の子ども達を住民・専門機関を巻き込んでみんなで育てていきたいという思いの詰まった連絡会になりました。

誰でも参加できる形の子ども食堂にしていますが、何か困り事を抱えているような子どもが見えてきたときにどうしたら良いか悩みます。



個人宅で少人数でやっている子ども食堂とオープンな形で大勢参加できる子ども食堂それぞれのメリットを活かして情報共有していくことが大切ですね。



今回は夏休み明けに長期休み中の子ども達について情報共有しましょう!

当日の参加団体

- 増田さん家(子ども食堂)
- とこ地区「寺子屋」学習ひろば(学習支援)
- 桂の食卓～桂の家～(子ども食堂)
- 金山町だれでもランチ会(誰でも食堂)

～子どもたちに伝えたい～
市内の小中学校で「ふくし学習」が広がっています!

「ふくし」は特定の誰かに向けられたものだけではなく、誰もが安心して自分らしく暮らせるよう、お互いに支え合う「ふだんのくらしのしあわせ」です。所沢社協では、ふくし学習を「共生社会」の実現に向けた重要な取り組みとしてすすめています。社協職員による「ふくしってなあに?」というテーマでの授業や、車いす体験、点字、手話等の講師派遣など、各学校の児童や生徒、地域に応じたプログラムを先生方と相談しながら展開しています。

今年度「ふくし学習の手引き」を作成し先生との打合わせに役立てています。



お年寄りになってもできることはたくさんありそう!

この日は地域包括支援センターや福祉用具を取り扱う企業と協力して高齢者疑似体験を行いました。



ゴミ出しの手伝いなら僕にもできるかも!

カードを用いてゲーム感覚で助け合いについて学習できる「支え合いゲーム」を行いました。

夏のボランティア体験2018in所沢 **協力者インタビュー**

ボランティアに来た目的は様々。楽しいことがきっと盛りだくさん!

毎年多くのボランティアを受け入れる所沢市立みどり児童館へ、ボランティアを受け入れる側としての思いを伺いました。



館長 和泉 早苗さん

みどり児童館ではボランティア体験で、①子どもと遊ぶ②環境整備③事業準備④カウンター業務(おもちゃの貸し出し)を行います。ボランティアの方には元気な挨拶をお願いしていて、子どもや大人、いろんな方と積極的に関わってもらいたいです。そして、児童館の役割や支援者としての関わり、児童館で活躍しているほかのボランティアについて学んでもらいたいと思っています。

みどり児童館では、ボランティアに来た人ひとりひとりに合わせてサポートを行っています。「このために来たんだ!」という思いをぜひ聞かせてください。

ボランティアに来た中学生高校生には、こんな力があるのかといつも驚かされています。

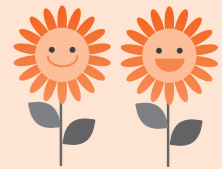


これは...ボランティアしたくなる!!

第39回 **所沢市民フェスティバル「福祉コーナー」出展団体募集**

「福祉コーナー」に出展する福祉施設・ボランティア団体を募集します。出展に関する詳細及び注意事項は本会HPにてご確認ください。
※「福祉コーナー」は赤い羽根共同募金の配分金を利用して運営されています。

- 【申込み期間】 平成30年8月1日(水)～平成30年8月15日(水)(必着)
- 【申込み方法】 所沢市社会福祉協議会HP(<http://www.toko-shakyo.or.jp/>)より所定の用紙をダウンロードし、窓口持参・メール・FAX・郵送でお申し込みください。
- 【問い合わせ】 地域福祉推進課
所沢市泉町1861-1 所沢市子どもと福祉の未来館3階
Tel:04-2925-0041 Fax:04-2925-3419
メール:0041m@toko-shakyo.or.jp





平成29年度

共同募金にご支援・ご協力いただき ありがとうございました!

皆様にご支援・ご協力いただいた共同募金は、一人暮らしの高齢者を見守る活動や、障がい者が働く事業所への支援、福祉施設の整備のほか、こどもの居場所づくりなど市内の身近な福祉活動に役立てられています。

温かいご支援に感謝申し上げます。



©中央共同募金会

平成29年度 赤い羽根募金実績	
募金種別	実績額
戸別募金	12,467,308円
街頭募金	995,348円
学校募金	182,465円
職域募金	641,900円
法人募金	28,865円
特別協賛募金	2,207,265円
個人大口募金	741,687円
合計	17,264,838円

平成29年度 歳末募金実績	
募金種別	実績額
戸別募金	10,831,095円
街頭募金	76,650円
個人大口募金	172,696円
合計	11,080,441円

平成29年度 災害義援金実績	
募金種別	実績額
平成28年 熊本地震義援金	81,012円
台風18号 大分県災害義援金	13,847円
平成29年7月5日からの大雨災害 義援金(福岡県)	2,798円
合計	97,657円



寄付報告

～皆様の善意～

愛の福祉基金への寄付合計 **229,000円**
【個人】匿名1名様
【企業・団体】ル・マルシェ様、所沢市社交ダンス連盟様、エレファント様、株式会社 中央管財様、セブンスデー・アドベンチスト所沢キリスト協会様、所沢カラオケ同好会様、所沢東ロータリークラブ様

社協への寄付合計 **34,906円**
【個人】匿名2名様
【企業・団体】所沢地区更生保護女性会様、匿名1名様

子ども未来基金への寄付合計 **66,791円**
【個人】長岡 昭博様、匿名3名様
【企業・団体】所沢文化フォーラム様

物品寄付
【個人】生稲 吉三郎様
【企業・団体】株式会社システムネットワーク様

(平成30年5月1日～平成30年6月30日受付分)

社協だより「ちゃお!」第87号 平成30年8月発行

発行:社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会
住所:〒359-1112 埼玉県所沢市泉町1861-1(所沢市子どもと福祉の未来館3階)
電話:04-2926-8202 FAX:04-2925-3419
ホームページアドレス <http://www.toko-shakyo.or.jp/>
印刷:望月印刷株式会社



所沢 社協 検索

所沢社協だより「ちゃお!」は、共同募金の配分金を活用しています。

点字版・音訳版もあります

点字版は「花みずぎ」、音訳版は「そよかぜ」の両ボランティアグループにご協力頂いております。ご利用されたい方は、社協までご連絡ください。

回覧

ちゃお!

つながる

ひろがる

ふくしのわ

平成30年8月

No.87

本紙では、固有の名称を除き「障がい」と表記します。

所行回 第107号 平成30年8月1日

所沢社協だより「ちゃお!」は、共同募金の配分金を活用しています。



GO! DASH!

所沢市社会福祉協議会のシンボルマークです。



所沢社協だより

この情報紙は、2ヶ月に1回発行しています。

- ◆ こども食堂の活動を応援しています! 1
- ◆ ここにいます! CSW! / 地域のこども達のことを考える、地域のみなさんが集まりました! ... 2
- ◆ 市内の小中学校で「ふくし学習」が広がっています! / 夏のボランティア体験2018in所沢 協力者インタビュー / 第39回所沢市民フェスティバル「福祉コーナー」出展団体募集 3
- ◆ 平成29年度共同募金報告 / 寄付報告 皆様の善意 4

こども食堂の活動を応援しています!

～こども食堂ボランティア連絡会～

平成30年6月7日(木) 子どもと福祉の未来館にて開催



お昼を食べて来ていないというこどもが居たけど、たまたま食べていなかっただけなのかしら?

所沢社協では、こどもの居場所づくりの支援に取り組んでいます。

昨年度からはこどもの居場所の1つである「こども食堂」に関するボランティア連絡会を実施してきました。こども食堂は食の提供のみならず、多世代交流の場、見守り活動という視点でも重要な活動となっています。ボランティア同士が連携・協力できるよう意見交換も行き、悩みを共有したり解決策を話し合っています。今年度は、10ヶ所に広がった「こども食堂」の活動をさらに充実しようと食品衛生の勉強会も行いました。ボランティア同士が連携・協力できるよう意見交換も行き、悩みを共有したり解決策を話し合っています。

食事代を持って来ていない子がいて、ご飯を遠慮する子がいたわ...



手洗いは10秒を2回! きゅうりはゴシゴシ洗って!



地域のこどもたちが安心して暮らせるよう、たくさんの方が協力しています。所沢社協も地域の方と協力し、こどもの居場所づくりを推進していきます。